

平成31年度 福井県白川文字学ゼミ講座一覧

日時	講師	内容	会場・定員
第1回 5/28(火) 14:00~15:30	明治大学教授 加藤 徹氏 	「元号と漢字」 元号の起源や意義、日本が元号を使い続ける背景などについて学びます。	【福井市】 福井県立図書館 研修室 30名
第2回 6/2(日) 14:00~15:00	県教育委員会職員	「白川博士に学ぶ楽しい漢字学習」の授業体験 本県の全公立小学校で実施している独自の漢字学習を体験します。	【小浜市】 若狭図書館学習センター 研修室 30名
第3回 6/8(土) 10:00~11:00	県教育委員会職員	「白川博士に学ぶ楽しい漢字学習」の授業体験 本県の全公立小学校で実施している独自の漢字学習を体験します。	【福井市】 福井県立図書館 研修室 30名
第4回 7/2(火) 13:30~15:00	立命館大学 白川静記念東洋文字文化研究所客員研究員 高島 敏夫氏 	「甲骨文（卜辞）を読む －王子の誕生に気を揉む王の巻」 甲骨文の字形より文字の成り立ちを考える段階から、甲骨文の言語世界に分け入る段階まで、甲骨文中で記された文（卜辞）を実際に書きながら読み進めます。	【鯖江市】 鯖江市文化の館 会議室 30名
第5回 7/25(木) 14:00~15:30	元立命館大学教授 真下 厚氏 	「『万葉集』の歌と白川静」 白川静先生の原点である『万葉集』の世界について、古代の歌を読み解いたり、味真野苑内の歌碑を散策したりします。	【越前市】 万葉の里味真野苑 万葉菊花園 研修会議室 30名
第6回 8/23(金) 10:00~11:00	立命館大学 白川静記念東洋文字文化研究所職員 久保 裕之氏 	「おとなの白川文字学探検隊！」 気比神宮を散策しながら、古代文字や漢字の成り立ちについて楽しく学びます。	【敦賀市】 気比神宮 ※表参道口に集合 30名
第7回 11/22(金) 14:00~15:00 第7回白川静漢字教育賞表彰式	武庫川女子大学名誉教授、日本漢字能力検定協会 現代語研究室室長 佐竹 秀雄氏 	「サタケさんのおもしろ漢字学」 日本に伝来した漢字が、日本語に与えた影響と、私たちの言語生活とのかかわりを振り返り、相手に伝わる日本語の表記について考えます。	【福井市】 福井県立図書館 多目的ホール 100名
第8回 12/7(土) 13:30~15:00	県教育委員会職員	「古代文字で感じる今年の漢字」 1年を振り返り、自分の考える今年の漢字を古代文字で色紙に揮毫します。	【福井市】 福井県立図書館 研修室 30名
第9回 12/8(日)~ 12/15(日)		「実践発表会」 白川文字学ゼミを通して学んだ内容について、色紙の展示、ワークショップの開催などを行います。	【福井市】 福井県立図書館 エントランス